

令和3年度地方創生実践塾

高知県佐川町

主催：(一財)地域活性化センター／共催：佐川町／後援：内閣府、総務省、高知県



ぼくたち、かつこいいよね

テーマ

地域おこし協力隊を活用した 「自伐型林業×ものづくり」 の推進による地方創生

地域おこし
協力隊
延べ72名

～第5次佐川町総合計画に基づく幸せなまちづくりの一つとして～



主任講師
堀見 和道氏
(佐川町長)

1968年高知県佐川町生まれ。
東京大学を卒業後、新日本製鐵ほかを経て、
2000年に堀見総合研究所設立
(のちに堀見和道まちづくり研究所)。
2013年佐川町にUターンし町長に就任。
山林の所有者が木の伐採から搬出、出荷まで
主に自力で行う「自伐林業」と呼ばれる
手法について、「山を守る、自然を守る林
業」と注目。2014年度から地域おこし協力
隊員を活用した自伐林業のリーダーづくり
を目指す試みを始める。
現在2期目。

2022.

1. 28 (Fri) 定員 30名

- 1. 29 (Sat)

会場：佐川町立桜座



スケジュール ※現在調整中のため、
変更になる可能性があります。

1月28日(金) 13:00~18:00

- ◆開講式
- ◆講義①
『第五次佐川町総合計画に基づく幸せなまちづくり』
堀見 和道 氏(佐川町長)
- ◆講義②
『持続可能な森林管理について』
下八川 久夫 氏(佐川町産業振興課 課長補佐)
- ◆講義③
『さかわ発明ラボの実践 ものづくり×教育』
大道 剛 氏(地域おこし協力隊 ラボスタッフ)
- ◆フィールドワーク①
さかわ発明ラボ・街並み散策
- ◆18:30~交流会

1月29日(土) 9:00~13:30

- ◆フィールドワーク②
『自伐型林業の現場視察』
滝川 景伍 氏(有限責任事業組合カスガイモリ
地域おこし協力隊OB)
- ◆グループワーク
- ◆昼食
- ◆グループワーク発表・講評
- ◆閉講式



特別講師



下八川 久夫 氏
(佐川町産業振興課 課長補佐)

1976年生まれ。高知県佐川町生まれ。
1995年佐川町役場入庁。
産業経済課に配属後、健康福祉課、教育委員
会生涯学習課、国土調査課、高知県地域
づくり支援課(人事交流)を経験。
2013年から産業建設課(現在の産業振興
課)配属になり、自伐型林業に携わっている。



大道 剛 氏
(さかわ発明ラボ
地域おこし協力隊)

1988年生まれ。ワークショップデザイナー。
デザイン事務所や出版社での勤務を経て、
大学教授との再会がきっかけで学習コミュニ
ティデザインの研究員として中山間地域の教
育支援活動に携わる。その経験をより活かす
場所を探していたところ、佐川町の求人募集
記事と総合計画を読み、移住を決意。発明ラ
ボでは、放課後発明クラブを中心に事業の
企画設計に携わっている。



滝川 景伍 氏
(有限責任事業組合
カスガイモリ
地域おこし協力隊OB)

1983年京都市生まれ。
東京で出版社勤務を経て、2014年に佐川町
地域おこし協力隊に着任。
自伐型林業の実践研修を積み、2017年、
任期終了とともに、山師として独立。
2020年から同じく協力隊出身者と2名で
「LLPカスガイモリ」を結成し、佐川町内に
て山の整備作業に従事している。



お申込みにあたって

- 実践塾の受講は、地域活性化センターの個人賛助会員が
受けるサービスの一環です。
(他に機関紙配布、メルマガ配信等のサービスがあります。
詳細は<https://www.jcrd.jp/>)。このため受講を
希望する場合は、賛助会員になっていただく必要があり
ます。
 - 賛助会費は、【地方創生実践塾地方版L会員10,000円、
地方版LS会員(学生)5,000円】です。開催日3日前以
降のキャンセルは賛助会費の返金はできかねます。なお、
開催地までの往復交通費・宿泊費・飲食代等は別途ご負
担となります。
- ※万全の感染防止対策のもと実施しますが、風邪の症状が
ある方は参加をご遠慮いただきます。



申込み方法



- ホームページ申込フォーム、または右のQRコード
から専用の申込フォームを開き、必要事項を入力
のうえ送信してください。
- ①氏名 ②氏名(カタカナ) ③セミナー当日の年齢
- ④郵便番号・住所
- ⑤勤務先(団体名・役職)
- ⑥勤務先電話番号
- ⑦携帯電話番号(当日連絡が取れる番号)
- ⑧メールアドレス
- ⑨交流会の出欠(会費制・5,000円程度)
- ⑩29日の昼食の要・不要(1,000円程度)
- ⑪送迎バスの申し込み(往路・復路)
- ⑫請求書の要・不要(必要であれば宛名を記入)



佐川町の総合計画とは。



平成26年度より、高知県佐川町では
「みんなのこくろ総合計画」プロジェクトと称し
町長、役場職員、地域住民が手を取り合って
町の魅力を再発掘し、10年後の佐川町について議論を重ね、
みんなが一丸となって誇りに思える総合計画づくりに取り
組んできました。
住民一人ひとり「みんなが主役」の新しいまちづくり
プロジェクトです。

